

中学生の調査結果

問 29 ヤングケアラーへの支援を広げていくために必要だと思うことや、要望等なんでも記入してください。(自由に記入してください)

■多様な方法でのヤングケアラーの周知

幼稚園や保育園で基本的な生活習慣を身につける授業を実施し、ヤングケアラーの負担を減らす政策をしたほうがいいと思う。

人気 YouTube などに協力して広める。

SNS を活用し、ヤングケアラーの人たちが気軽に相談できるようにする。

CM やポスターで宣伝する。

たくさんの人にチラシや CM などを通して知ってもらい、助けを求めやすい場所にする。

チラシを配る。

ポスターとか書いたらよいと思う。

人が多く通る場所にポスターを貼る。

■経済的支援

町や県からの支援金。

町が支援する。

社会で支援する。

支援金を渡す。

■人材支援・ボランティア

公共施設を充実させる。

人の支援。

■介護福祉サービス支援

施設に入れる。2 件

介護をする大人を増やす。

ヤングケアラーにお世話されている人用の介護士を無料で派遣する。

母子家庭支援などをする。

■相談支援

気軽に相談できる環境が必要だと思います。

気軽に相談できる場所をつくる。

相談するところをつくる。

施設を増やす。

施設や資金介護職員の普及。

介護される側が、子供に頼るのではなく、ちゃんとした施設へ行くべきだと思う。

介護施設を増やしたり、家庭訪問をしたりする。

ヤングケアラーがいる家庭に助けに行く人、団体が必要だと思う。

ヤングケアラーの人が気楽に相談できるような場所を多めにつくったりすることが必要だと思います。

■周囲の協力

大人が手伝ってあげればよいと思う。

中学生の調査結果

周りの人が声を掛ける。
身近な人に呼び掛ける。
相談ができる人が身近にいることが必要だと思う。
周りの人が出来ることをひとりひとり 考えて行動することを積極的に行う。
一人一人がまわりをみる。
友達とかに教える 。
話しやすい環境をつくること。
寄り添って話をきいてあげる。
そういう人に寄り添うこと。
一人で抱え込まず家族や周りの人が支えていくことが必要。
自分だけでなく友達や頼れる人も手伝えればいいと思う。
困っている人を助ける。
ヤングケアラーをしている人に対し、からかいをなくそうと思った。
■募金
募金 4 件
ヤングケアラーへ向けて募金。
■ヤングケアラーの実態把握
ヤングケアラーについてもっと知ってもらう。2 件
ヤングケアラーの認知。
みんながヤングケアラーについて知る。
ヤングケアラーの活動を広げる。
ヤングケアラーを知らない人のために宣伝をしていけばいいと思います。
もっとヤングケアラーについての知識を広げる。
ヤングケアラーを理解する。
ヤングケアラーについての理解を深めること。
ヤングケアラーについて理解する会を開く。
ヤングケアラーについて世の中の人の理解を深める活動をする。
ヤングケアラーへの理解を深める。身近にいるならそれを理解してもらおう。
ヤングケアラーを見つける。
みんなにヤングケアラーというのを知ってもらいたいなと思いました。
■ヤングケアラーに関するアンケート調査
アンケートをたくさん実施する。2 件
このようなアンケートを増やしていくこと。
このようなアンケートを続ける。
■学業支援
学校や地域で手助けするといいと思います。
■特にない・わからない・現状維持

中学生の調査結果

特になし 12 件
分からない 4 件
■その他
体験してみる。
仕事をする人を増やす。
ヤングケアラーが必要な人は、遠慮なく誰かに頼ること。
ヤングケアラーに当てはまる人は恥ずかしがらず相談したり、周りの人は困っている人がいたら助けたりすることが大切だと思います。
親側が行動一つに責任を持ったり、計画性を持つことと不自由となる手伝いなどを日常にさせない。
弟や妹のお世話で自分が習いたいことや自由な時間がないのはだめだと思う。
家政婦を雇う。
自分のできることを探して自分から動く。
がんばってあきらめない。
ヤングケアラーとは？何もヤングケアラーについて言われてないので答えるものもありません。段階を踏んで説明してください。
ヤングケアラーって何ですか。

本調査において、家族のお世話について悩んでいた、自分はヤングケアラーかもしれないと感じている児童生徒のうち、今すぐ「相談したい」「助けてほしい」と自由記載欄に氏名や住所を記入した人数は以下のとおりである。

	氏名	住所
全体(n)	19	18

※記名のあった生徒全員について学校ヒアリングを行い、特に配慮等を要する生徒について、情報共有を図っている。

※この中には「名前を書く欄があったため記入した」というケースも含まれている。